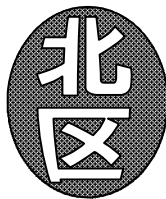


# 札幌社保協 FAXニュース

2007年 7月 6日(金)  
 社保協事務局 発行  
 TEL823-0867 Fax821-3701  
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護110番  
 7月26日(木)です



どうしたらいいか分からなくて...本当に助かりました

## 国保・介護保険料、税金の連日相談活動



6/29までの住民税の問い合わせ件数

中央区	2787	清田区	1384
北区	3379	南区	1317
東区	3329	西区	2879
白石区	3117	手稲区	1884
厚別区	1405	本庁関係	293
豊平区	2266	合計	24040

北区社保協では、6/12に怒りの区民集会を開催した後、社保協役員と守る会が中心になり、6/24、6/28、7/3と住民税、国保・介護保険料の引き上げに対する相談会を開いています。

6/24には10人が相談に訪れ、家族が皆病気で医療費も払えないという女性が来ました。話を聞き、生活保護の申請をすることになりました。

### 国保・介護110番に22人が相談

6/28の110番相談日には22人が相談に来て、3人が保険料の減免申請をし、11人が分割納付を行いました。退職して収入がゼロになった単身の女性は、所得激減の減免で国保料7割軽減となり、2000円ずつを12回で分納することになりました。

### 住民税も減免を!

7/3は住民税の相談を区役所2階の一角を借りて行い、課税課・納税課の係長2人も参加。9人が相談し、今年の収入が激減した人2人が住民税・固定資産税の分割納付にしました。

札幌市でも住民税の減免制度があるのですが、詳細や基準が明確になっていず、分納や支払猶予で区役所の窓口相談が終わっている例がほとんどです。担税能力がないとみなされる人へは、減額免除を適用すべきです。

## 社長の不祥事を従業員にしわ寄せしないで! ローカルユニオン結ノーステックテレコム分会

「社長が社員の不祥事の責任をとるといことはありますが、社長の不祥事でなぜ私たち職員が首を切られるのでしょうか」札幌地区労連ローカルユニオン結(ゆい)の分会を結成した、ノーステックテレコムの倉島書記次長と田中さんは、昼の大通で通行人に切々と訴えました。

子どもを抱えたり妹を養っている人など20・30代の女性契約社員に、FAXでの一方的な解雇通知。頭が真っ白になったという若い女性たちが、地区労連を頼って労組を結成し、解雇撤回を求めこの間団交を行ってきました。

6月28日には大通で支援者50人余と共に、解雇の不当性を市民へアピールしました。その後、ノーステックテレコム本社へ2人は出向き、小室道労連事務局長と共に、解雇撤回の申し入れ書を町村社長へ渡しました。会社側は撤回の態度を示しておらず、裁判を含めたたたかいになりそうです。皆様のご支援をよろしくお願いします。



ホームックの27店舗に携帯電話コーナーを出店していたノーステックテレコム社は、前社長がホームック株のインサイダー取引で逮捕。店舗の閉鎖をし、契約社員60人を6月末で一方的に解雇。契約社員らは札幌地区労連に相談し、労組を結成しました



町村社長に解雇撤回の申し入れ書を渡す、結分会の2人。